

17個目金

フェンシング男子エペ団体

山田優 / 宇山賢
加納虹輝 / 見延和靖



エペ陣がジーンと感動を呼ぶ
「エペジーン最高！」

見延主将

フェンシング男子エペ団体決勝 日本対ROC 金メダルを獲得し抱き合っており喜び、左から加納、山田、宇山、見延(撮影・鈴木みづ)

16個目金 柔道女子78kg超級 素根輝



女子78kg超級決勝 金メダルを手に笑顔
を寫せる素根輝(撮影・バロノッチ)



銅メダルを手にする渡辺(左)、
東野組(撮影・江口和貴)

バドミントン混合ダブルス 銅
渡辺勇大 東野有紗



決勝へ
池江璃花子

競泳女子400mメドレーリレー



東京五輪第8日の30日、フェンシングの男子エペ団体で山田優(27=自衛隊)宇山賢(29=三菱電機)加納虹輝(23=JAL)見延和靖(34=ネクサス)の日本が同競技で初の金メダルに輝いた。柔道女子78kg超級で初出場の素根輝(21=パーク24)も優勝。日本の金メダルは今大会17個に達し、1964年東京と2004年アテネ両五輪を上回り史上最多となった。バドミントンは、混合ダブルスの渡辺勇大(24=再春館製薬所)が準々決勝で敗退した。柔道男子100kg超級で前回銀メダルの原沢久喜(29=百五銀行)は準決勝、3位決定戦で敗れ、メダルを逃した。柔道は個人の全14階級を終え、金メダルが男子5、女子4と最多の9個を獲得した。サッカー女子の「なでしこジャパン」は準々決勝でスウェーデンに1-3で負け、2大会ぶりの4強入りはならなかった。競泳女子400mメドレーリレーの日本は池江璃花子(21=ルネサンス)らが臨み、決勝進出を果たした。



働き方、SSD改革。

在宅勤務やテレワークなど新しい働き方が求められるようになったいま、その生産性とパフォーマンスの向上が日々とめられています。

限られた時間・条件でもいつも通り、いや、いつも以上のアウトプットを。

サムソンの高性能SSDは高速転送やその堅牢性で日々の業務効率を改善するだけでなく、日常業務にまつわる様々なストレスを取り除くことによってSSDユーザーに秘められた創造力を引き出します。

最大転送速度1,050MB/秒
最大2メートルの高さからの落下にも耐える堅牢性
重さ58g、厚さ8mmの名刺サイズ

指紋認証機能付き
従来のAES256ビットハードウェア暗号化のパスワードに加え、新たに指紋認証によるロック解除も可能です。

Portable SSD T7 Touch

メーカー希望小売価格：オープンプライス
 インターフェース：USB 3.2 (Gen2, 10Gbps) 下位互換対応 容量：500GB/1TB/2TB (ブラック)、500GB/1TB/2TB (シルバー)
 本体重量：58g 本体サイズ：85×57×8mm 同梱ケーブル(2本)：USB Type C to C / USB Type C to A

WORLD'S No.1 FLASH MEMORY SINCE 2003 SAMSUNG

*出典：2003-2019年 IHS Markit データ NAND サプライヤ売上金額シェア

samsungssd.jp 検索